木城町教育大綱

未来を拓き、木城の明日を担う心豊かでたくましい人づくり

令和７年３月策定

木城町・木城町教育委員会

目　　次

Ⅰ　まちの将来像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

Ⅱ　教育大綱の基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

Ⅲ　基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

Ⅳ　計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

Ⅴ　施策の体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

Ⅴ　主要施策

基本目標１　子どもが健やかに育つまち「木城」・・・・・・・・・3

基本目標２　調和のとれた人間力を育むまち「木城」・・・・・・・5

基本目標３　子どもから大人まで学び合い育ち合うまち「木城」

・・・・・10

基本目標４　町民一人一人が主役のまち「木城」・・・・・・・・・13

Ⅰ　まちの将来像（「第6次木城町総合計画」より）

Inclusive Town Kijo(インクルーシブ・タウン・木城)

「それぞれ考える『しあわせ』を認め合い、活かし合うことで心豊かな暮らしと未来への希望あふれる町」を目指すという思いが込められています。

Ⅱ 教育大綱の基本理念

未来を拓き、木城の明日を担う心豊かでたくましい人づくり

子どもから大人までのすべての町民が、生涯を通じて目標に向かって楽しく学び、文化的・健康的な生活を送れる環境を創り、未来を拓き木城の明日を担う心豊かでたくましい人づくりや調和のとれた人間力向上を目指します。

Ⅲ 基本目標

1　子どもが健やかに育つまち「木城」

2　調和のとれた人間力を育むまち「木城」

3　子どもから大人まで学び合い育ち合うまち「木城」

4　町民一人一人が主役のまち「木城」

Ⅳ 計画の期間

令和7年度 ～ 令和9年度までの3年間

Ⅴ　施策の体系

基本目標１　子どもが健やかに育つまち「木城」

（１）健やかな子どもを育む教育環境の充実

①コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の推進

②地域における子育てや家庭教育支援の充実

③子育てを支援する安全・安心な生活環境の整備

④要保護児童及び障がいのある児童生徒へのきめ細かな取組の推進

（２）青少年の健全育成の推進

①健全な社会環境づくり　②地域での青少年育成体制の充実

③ＰＴＡ活動の支援や家庭・地域の教育力の向上

基本目標２　調和のとれた人間力を育むまち「木城」

（１）確かな学力を育む教育の充実

①義務教育学校における９年間の一貫した教育充実

②個に応じた指導の充実　③キャリア教育・ふるさと教育の充実

④外国語教育の充実　⑤ＩＣＴ教育の推進　⑥読書活動の推進

（２）豊かな心やたくましい体を育む教育の充実

①人権や生命を互いに尊重し、共生社会の実現に資する教育の推進

②生徒指導の充実　③食育・健康教育の推進及び学校給食の充実

（３）学びを支える教育環境及び支援体制の充実

①就学前教育と学校教育の連携強化　②教職員の指導力向上を図る研修の充実

③教職員の働き方改革の推進　④学校教育施設及び設備の整備・充実

基本目標３　子どもから大人まで学び合い育ち合うまち「木城」

（１）生涯学習・生涯スポーツの推進

①生涯学習関係事業の推進　②生涯スポーツの普及促進

③社会教育・社会体育施設の整備充実・有効活用

④国民スポーツ大会（スポーツクライミング競技・エアロビック競技）の準備推進

（２）文化・芸術の振興

①文化・芸術活動の充実　②文化財の保存・活用及び歴史的遺産の調査・保存

③郷土の偉人・伝統芸能等の積極的保護及び活用、伝承

基本目標４　町民一人一人が主役のまち「木城」

（１）地域コミュニティ活動の充実

①まちづくりへの積極的な参画を促進する意識の高揚

②自治公民館活動の活性化や充実のための支援

③新しい地域コミュニティの創出及び活性化

（２）ボランティア活動の充実

①地域学校協働活動のより一層の推進

②各種団体との連携強化　　③ボランティアの育成

Ⅵ　主要施策

基本目標１　子どもが健やかに育つまち「木城」

（１）健やかな子どもを育む教育環境の充実

地域や学校、家庭において子どもが健やかに育つ生活環境をつくり、元気な子どもの声が響くまちを目指します。また、子どもの健やかな成長に資する教育環境の整備に取り組みます。

取組１「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の推進」

複雑化・多様化する教育的課題に対して、学校・家庭・地域が一体となって学校づくりに取り組むコミュニティ・スクール（木城町学校運営協議会制度）を運用し、「地域とともにある学校づくり」を推進します。

また、本町が抱える様々な地域課題を、地域と学校が深く関わりながら課題解決に向けて連携・協働する地域学校協働活動を推進し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。

取組２「地域における子育てや家庭教育支援の充実」

地域子育て支援センター事業の充実や児童館を中心とした放課後児童クラブの充実を図るとともに、病児保育などの保育ニーズに対応した保

育サービスの充実及び家庭教育支援ネットワークの整備などを推進します。

取組３「子育てを支援する安全・安心な生活環境の整備」

安全な道路交通環境の整備等、安心して登下校のできる環境の整備を推進します。また、関係機関や団体等、地域との連携を強化し、交通安全対策や犯罪等の被害から子どもを守るための見守り活動などを推進します。

取組４「要保護児童及び障がいのある児童生徒への対応などきめ細かな取組の推進」

児童虐待防止対策の充実、ひとり親家庭等の自立支援施策の推進、障がいのある児童生徒に対する施策の充実等、支援を必要とする子どもと家庭に対するきめ細かな支援を関係機関と連携し推進します。

（２）青少年の健全育成の推進

青少年の健全育成を目指し、社会教育関係団体をはじめ、家庭や地域学校が一体となって取り組む体制を確立し、青少年のまちづくり活動などへの参画促進や青少年団体の育成、支援を推進します。また、就学前教育及び学校教育の中で、地域と連携・協働した取組を推進し、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりに取り組みます。

取組１「健全な社会環境づくり」

地域や家庭において、あいさつ運動や声かけ運動等を促進し、健全な社会環境づくりに努めます。

取組２「地域での青少年育成体制の充実」

青少年健全育成に取り組む団体の育成を図るとともに、学校・家庭・地域･行政等が一体となった青少年健全育成のネットワークや体制づくりを推進します。また、青少年の体験・交流活動や地域活動、ボランティア活動の拡充を図り積極的参画を推進すると共に、講座・教室の開催を通じて各団体のリーダーを育成する等、子ども会、ジュニアリーダー、青少年団体等の支援に努めます。

取組３「ＰＴＡ活動の支援や家庭・地域の教育力の向上」

ＰＴＡ活動の支援や地域総ぐるみでの家庭教育の推進、放課後や長期休業期間における青少年の居場所づくりを進め、家庭や地域における教育力の向上を図ります。

基本目標２　調和のとれた人間力を育むまち「木城」

（１）確かな学力を育む教育の充実

義務教育学校の特色を生かした９年間の学びの連続性を重視し､系統的な学習指導･生徒指導を充実させることで､学力や学習意欲の向上を図ります。これにより、よりきめ細やかな教育の充実を目指し､「木城ならではの特色ある教育」に取り組みます。さらに、町の子育て政策と連携し､「木城ならではの特色ある教育」に関する啓発活動を積極的に推進することで､町内外への魅力発信を強化し、転入や移住の促進に努めます。

取組１「義務教育学校における９年間の一貫した教育の充実」

義務教育学校において、９年間を見据えた学習指導を行うとともに、幅広い学年間交流を促進し、教科担任制や専科授業の充実を図ります。これ

により、学びの連続性を生かした教育環境を整え、本町ならではの特色ある教育の推進に努めます。

○ 基礎的・基本的な学力の定着と、思考力・判断力・表現力等をバランスよく身に付けさせ、主体的に学ぶ態度を育成し、未来を拓く確かな学力の向上を図る。

○　人権や生命を尊重する意識や態度を培う「命や心の教育」を推進する。

○　個性や創造性を伸ばし、キャリア教育やふるさと教育、外国語教育、ＩＣＴ教育など時代変化に対応した教育内容の充実を図る。

○　異学年交流を計画的に推進し、上学年には模範としての意識やリーダーシップを育む機会を、下学年には、上学年に憧れを抱けるような関りを促す。こうした交流を通じて、児童生徒同士の良好な人間関係を築き、安心して学校生活を送ることができる環境を整えることで、心身ともに健やかに成長できるようにする。（ウェルビーイングの視点を踏まえた環境の整備）

取組２「個に応じた指導の充実」

学力の向上や主体的・対話的で深い学び、個別最適な学びなどに対応する指導方法の工夫・改善や、個に応じたきめ細かな学習指導の徹底を図るための人材を配置します。

また、特別支援教育の充実を図るために、教員の適切な配置、教育相談の充実、施設整備により、子どもの困り感に対応したきめ細かな教育を展開します。さらに、関係各課や保育園、学校等と連携し、教育支援会議等の充実を図り、適切な就学相談・指導を推進します。

取組３「キャリア教育・ふるさと教育の充実」

「ふるさと木城」への誇りと愛着を高め、地域に主体的に関わろうとする態度を育成する教育（ふるさと教育）や、自分の将来の生き方を考え未来を切り拓いていく能力を育成する教育（キャリア教育）をより計画的、発展的に推進します。

○　地域の自然、歴史、文化、伝統行事、産業といった教育資源（「ひと・もの・こと」）を活かし、ふるさとに誇りをもち、心豊かでたくましい子ども達を育む学習を展開する。

○　将来の進路に関する広い視野をもつとともに、身の回りの仕事への関心や働くことへの意欲を高め、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育成するための学習を展開する。

取組４「外国語教育の充実」

自国の文化理解と日本人としてのアイデンティティを基盤として多様な価値観をもった人々と協働し、国際的な視野で活躍するグローバル人材を育成する教育（外国語教育）を推進します。

○　１年生時から英語を中心とした外国語及び外国文化にふれる教育を充実させ、前期課程からの外国語活動へのスムーズな接続を図る。

○　外国語の学習にとどまらず、ネイティブスピーカー※との直接的な交流の機会を計画的に設けることで、コミュニケーション能力の向上を図るとともに、外国語や外国文化への理解を深め尊重する態度を育む。

※ ネイティブスピーカー：「その言語を母語として使う話者、またはそれに等しい能力をもつ話者」を指しています。

取組５「ＩＣＴ教育の推進」

ＩＣＴを効果的に活用した学習活動や、ＰＣ端末を日常的に活用すること

を通して、情報活用能力を身に付け、課題解決を効果的に図っていく学習を推進します。

取組６「読書活動の推進」

子どもの読書への関心・意欲を高め、読書活動のさらなる充実を図るために、「木城えほんの郷」や地域ボランティアとの連携した取組を強化します。また、家庭や地域においても「読み聞かせ」をはじめとする読書活動の充実を図る取組を推進します。

さらに、図書館を活用した学習活動の充実を図るために、学校図書館及び総合交流センターリバリス図書室の蔵書を一括管理するシステムを導入し、利用拡大を図ります。

（２）豊かな心やたくましい体を育む教育の充実

本町の子どものよさの一つである、「素直さ」や「やさしさ」をさらに伸ばすために、全教育活動において人権感覚を育む取組を進めると共に、他者への理解を深め、互いの違いや多様な性を認め合う教育を推進します。

また、子どもが主体的に健康で安全な生活を送ることができる資質や能力を育んでいくために、一貫した教育体制を活かした系統性・連続性のある心の教育、体力の向上に取り組みます。

取組１「人権や生命を互いに尊重し、共生社会の実現に資する教育の推進」

道徳教育や人権教育、生命を大切にする教育等を通して、人権を尊重し合い、互いの命、自分の命を大切にする意識や態度、実践力を育成し、共に生きる社会（共生社会）の実現に向けた取組を推進します。

取組２「生徒指導の充実」

あいさつの励行をはじめ、基本的な生活習慣の定着を図ると共に、いじめや不登校等、心の問題に対して、子どもの心に寄り添い対応します。

○　相談体制の充実を図るスクールアシスタントを配置する。

○　教育支援センター（適応指導教室「アオバトルーム」）に指導員を配置し、不登校やその傾向にある子どもたちの居場所づくりを進めるとともに、それぞれの実態やニーズに応じた指導を行い、学校適応や学校復帰を含め、一人一人の自立に向けた支援を行います。

取組３「食育・健康教育の推進及び学校給食の充実」

子どもの心身の健康課題への対応について、関係機関との連携を図りながら指導の充実に努めます。

また、学校給食の充実・施設の整備を図るとともに、安全・安心な食材や有機農業で収穫された食材を積極的に取り入れるなど、地産地消や有機野菜等を利用し、より安全・安心でおいしい給食を提供し、食育の取組を推進します。

（３）学びを支える教育環境及び支援体制の充実

子どもたちの９年間の学びをより充実させるため、大学等の関係機関との連携を強化するとともに、教職員の意識改革や専門性向上をはじめとする資質向上の支援を行います。さらに、教育施設や学習環境の整備・充実を図り、最適な活用を推進します。

取組１「就学前教育と学校教育の連携強化」

幼児と木城学園生が学習活動を通じて交流する機会を積極的に設け、計

画的に異年齢間の交流を促進します。さらに、保育関係者と学園前期課程の代表による「連携・接続会議」を開催し、情報を共有することで、保育園と学園前期課程の円滑な接続と連携を推進します。

取組２「教職員の指導力向上を図る研修の充実」

教職員の授業力の向上を目指し、専門的な知識・技能の向上や、組織的な取組につなげられる研修を推進します。

○　大学との連携による研修等の実施や指導力の育成を図るため、人材を適切に配置し、その推進に努める。

取組３「教職員の働き方改革の推進」

職務の効率化を図りながら、職務内容の厳選や見直しを行い、組織として業務に携わる職員集団づくりに努めます。また、効率的に職務が遂行できるような環境づくりを推進します。

取組４「学校教育施設及び設備の整備・充実」

校舎周辺の環境整備や有効活用を進めるとともに、室内環境の整備や備品の適正な配置を行い、安全・安心な学習環境と生活環境の確保に努めます。さらに、地域に開かれた学校として、地域の方々にも積極的に活用していただけるよう取り組んでいきます。

基本目標３　子どもから大人まで学び合い育ち合うまち「木城」

（１） 生涯学習・生涯スポーツの推進

子どもから大人まで、生涯にわたって文化的で、豊かな人生を送れるよ

う、主体的に学ぶ生涯学習の充実に努めます。

また、すべての町民がそれぞれの体力や年齢に応じたスポーツ活動が行える環境づくりに取り組みます。

取組１「生涯学習関係事業の推進」

各世代の学習ニーズを把握し、講座・活動を中心とした生涯学習事業の推進に努めると共に、町民の生涯学習活動での学習成果を活かす（知の循環化）システムを構築します。

また、社会教育関係団体や各種学習団体（自主学習サークル団体等）の活動支援や育成に努め、自主的な生涯学習活動を推進します。

取組２「生涯スポーツの普及促進」

様々なスポーツの情報収集や提供を行い、多世代にわたる町民のスポーツへの関心を高めていきます。また、各種スポーツ団体や指導者育成を支援し、町民の自主的なスポーツ活動の一層の活性化に努めます。

取組３「社会教育・社会体育施設の整備充実・有効活用」

生涯学習の活動拠点となる総合交流センターの充実と利用者のニーズに応じた運用及び、既存の社会体育施設等については、利用ニーズに即した整備・充実を進め、管理運営体制の整備、施設の有効活用に努めます。

取組４「国民スポーツ大会（スポーツクライミング競技・エアロビック競技）の準備推進」

令和９年実施予定の国民スポーツ大会の競技会場開設に向けて、関係機関

と連携しながら、組織的・計画的に準備を推進します。

○　大会実施に向けての組織的な準備を推進し、町を挙げての機運の向上に努めます。

○　学校教育の中においても、競技内容を体験する機会を設け、選手の育成や競技人口の拡大に努めます。

（２）文化・芸術の振興

総合交流センターを中心とした町民主体の文化・芸術活動を支援するとともに、文化財の保存や地域特有の文化の伝承に努め、これらの総合的な活用に取り組みます。

取組１「文化・芸術活動の充実」

文化協会の支援に努め、町民が文化・芸術活動を行う場の提供により、町民の自主的活動の一層の活性化に努めます。

また、総合交流センターホールイベント等において、質の高い音楽・演劇等の文化イベントの開催の機会の充実を図るとともに、総合交流センター資料展示室を本町の歴史・文化拠点として整備充実と活用を図り、町内外の人々が本町の歴史・文化にふれあえる場の充実に努めます。

取組２「文化財の保存・活用及び歴史的遺産の調査・保存」

文化財保護の理念に基づき、講座や展示等における普及啓発活動を通じて、町民の意識向上を図るとともに、生涯学習の推進や地域づくりに貢献します。

また、歴史的価値の高い高城合戦の関連史跡ついては、文化財保存調査委員会及び専門家の指導等を得ながら本格的な調査や保存を推進します。

○　これからの本町の歴史文化財の調査・保護・展示・活用のための総合的な計画の立案等の見直しを行い、整備を図っていきます。

取組３「郷土の偉人・伝統芸能等の積極的保護及び活用、伝承」

本町の歴史的建造物や偉人及び伝統芸能等について、さらに町民の興味・関心を高め、保護活用や伝承を促進します。

○　特に、中之又神楽、比木神楽については、地域に伝わる貴重な伝統芸能として、その伝統継承については、保存会と連携しながら積極的な支援を行っていきます。

基本目標４　町民一人一人が主役のまち「木城」

（１）地域コミュニティ活動の充実

地域の連携や郷土意識の継承による魅力ある地域社会の形成に向け、地域コミュニティ活動の活性化に取り組みます。

取組１「まちづくりへの積極的な参画を促進する意識の高揚」

地域コミュニティの重要性や活動状況等について広報誌やホームページを積極的に活用し、広報・啓発活動を行うとともに、地域活動をはじめ各種行事や生涯学習活動への参加を促進する、地域リーダーの育成を推進します。

取組２「自治公民館活動の活性化や充実のための支援」

共に助け合い安心して暮らせる地域づくりに向け、自治公民館活動の充実のための支援組織づくりと具体的な応援事業を実施することで、自主防

災組織の構築や防犯活動、交通安全活動、高齢者の見守りや子育て支援活動等の自治公民館活動を推進し、支援組織の在り方について検討します。

取組３「新しい地域コミュニティの創出及び活性化」

町民のニーズに応じた、新しいコミュニティによる活動への支援や町ホームページ等での活動の情報発信を行うことにより、地域活動の活性化と学ぶ意欲の向上を図ることを推進します。

（２）ボランティア活動の充実

まちづくりへの積極的な参画と、互いに助け合い学び合う気運の醸成を図り、魅力ある地域社会の形成に向け、ボランティア活動の推進に取り組みます。また、子どもの学びを支える支援体制の充実を図ることで、町民の生涯学習の機会創出や参画意識の向上につなげ、本町ならではの生涯学習社会の構築を目指し、取り組みます。

取組１「地域学校協働活動のより一層の推進

「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高め、子どもの教育や地域づくりに参画する機会を提供します。また、活動の活性化を図るため、関係団体の代表からなる「地域学校協働本部」において、組織的な運営をより一層推進します。

取組２「各種団体との連携強化」

地域学校協働活動の活性化を図るために地域コーディネーターを配置し、地域や学校のニーズを把握するとともに、活動の実施方法等の協議や、情

報交換をするために、関係団体の代表者による「地域学校協働本部会議」を定期的に開催し取組を推進します。

取組３「ボランティアの育成」

学校支援や地域支援を行う際の方法や心構え等について、ボランティア養成講座や連絡会議等を開催し、ボランティアの育成に努めます。

中・高・大学生等の次世代の若者に対するボランティア事業を実施し、地域貢献への意識の育成に努めます。